

第3回日産財団リカジョ賞 -奨励賞-

テーマ	Robogals Kagoshima の取り組み ～女子小中学生を STEM 分野へ！～		
所属機関	鹿児島工業高等専門学校	役職氏名	一般教育科教授 塚崎香織 情報工学科准教授 新徳健 電子制御工学科講師 福添孝明

活動紹介	<p>鹿児島高専の女子学生による団体 Robogals Kagoshima は、「理工系女子を増やしたい！」という理念のもと活動しています。</p> <p>Robogals とは、工学分野に興味を持つ女子を育てることを目的に、2008 年にオーストラリア・メルボルン大学の学生が設立した国際ボランティア団体です。オーストラリアに本部 Robogals Global を置き、世界中に 30 を超える支部が設立されています。そのなかで Robogals Kagoshima は 2017 年 5 月、日本で 3 番目の支部として鹿児島工業高等専門学校の女子学生によって発足しました。</p> <p>Robogals Kagoshima の主な取り組みは、技術者を目指す理工系女子を増やすことを目的とした、小中学生対象のワークショップの開催です。</p> <p>ワークショップではプログラミング体験教育や簡単な電気実験を行っています。鹿児島県では地理的な問題から体験学習やワークショップといった活動になかなか参加できない地域や離島が多くありますが、そのような地域にも訪問し、ワークショップを行っています。</p> <p>年齢も近く、身近なロール・モデルとして高専の女子学生に実際に教えてもらうことで女子小中学生にも「自分も同じようなことをしたい！」と思ってもらえるように活動しています。</p>
PR メッセージ	<p>"いかに分かりやすく楽しさを伝えられるか"をモットーに活動しています。生徒の皆さんから、「楽しかった！また来てね」といった言葉を頂いたときには大変やりがいを感じました。私達はこれからも工学の素晴らしさについて発信していきます！</p>

